

図書館だより

星が丘中学校 令和3年4月号



入学・進級おめでとうございます



色とりどりの花が咲き、美しいさわやかな季節になりました。今年も星が丘中学校図書室は、みなさんの読書活動や、学習活動の支援をしていきたいと思います。新型コロナウイルス感染症の対策のため、入室前の手指の消毒や密を避ける利用をお願いします。ルールとマナーについて、ご理解とご協力をお願いします。図書室の利用と貸出は、準備ができ次第、お知らせします。みなさんに会えるのを楽しみにしています。

図書室の利用について

図書室の利用のルール

- 利用時間…学年指定の月曜日～金曜日の休み時間と昼休み →図書室利用表を見てください。
- 利用形態…貸出と返却のみ行います。閲覧はできません。
- 貸出冊数…1人4冊まで
- 貸出期間…2週間以内 *図書室が閉館時は、図書室入口にある返却ポストを利用してください。
- 貸出方法…バーコード台帳を使います。カウンターでクラスと名前を言いましょ。
- 利用人数…図書室内の人数が多い時は、入室制限をすることがあります。
- 予約…読みたい本が貸出中のときは、予約ができます。カウンターにある予約カードに記入し、司書に渡してください。予約の本が準備できたら、連絡します。
- リクエスト…図書室に揃えて欲しい本をリクエストできます。

図書室利用のマナー

～あなたのために、あなたの大切な人のために～

- ・図書室の入室前には、アルコールで消毒をしましょう。
- ・マスクを着用しましょう。
- ・図書室内では距離をとって、短時間で利用しましょう。
- ・家や教室でも、本読む前に手を洗い、咳エチケットを心がけながら、読みましょう。
- ・本を本棚に戻すときは、正しい場所に戻しましょう。
- ・必ず貸出の手続きをしてから持ち出しましょう。

5月と10月は全校生に「本のリクエスト用紙」を配付します。希望が必ずしも通るわけではありませんが、ご意見をお聞かせください。

朝の読書について

「朝の読書の時間」：8時15分から8時25分まで。

1日10分、5日で50分、1年間だと…膨大な時間になります。この

「朝の読書の時間」を有効に利用しましょう。

- ① 本を準備して ②机の上を整理して ③よい姿勢で読みましょう。
気持ちが落ち着いて、よい1日がスタートできると思います。

学級文庫

各クラスに20冊ずつ、学年に応じたいろいろなジャンルの本を貸出します。朝読やすきま読書などにぜひ、ご活用ください。

STAR☆BUNKO（星が丘地域学校園推薦図書）



このシールが
目印です！

星が丘地域学校園の推薦図書です。みなさんに充実した読書生活を送ってほしいと考え、小学校・中学校合わせて100冊選んであります。中学校では、20冊の本を推薦しています。3年間で全部読むことを目標にしましょう。（下記の表参照）図書室にコーナーを設置しました。1冊読んだら図書室に用紙を持ってくるください。シールを渡します。全部読み終わったら認定証を差し上げます。

書名	著者名	書名	著者名	書名	著者名	書名	著者名
1 あすなろ物語	井上靖	6 銀河鉄道の夜	宮沢賢治	11 つめたいよるに	江國香織	16 星の王子さま	サン＝テグジュペリ
2 アンネの日記	アンネ・フランク	7 小僧の神様	志賀直哉	12 西の魔女が死んだ	梨木香歩	17 坊っちゃん	夏目漱石
3 鬼の橋	伊藤遊	8 サラダ記念日	俵万智	13 ハッピーバースデー	青木和雄	18 夜のピクニック	恩田陸
4 ガラスのうさぎ	高木敏子	9 山椒大夫/高瀬舟	森鴎外	14 はてしない物語	ミヒエル・エンデ	19 老人と海	アーネスト・ヘミングウェイ
5 カラフル	森絵都	10 車輪の下	ヘルマン・ヘッセ	15 鼻	芥川龍之介	20 忘れないでください 宇都宮空襲の記憶	小林新子

第1回 キミ本大賞 「困難を乗り越える」編

最も読んでほしい「困難を乗り越える本」は？ 全国の中学、高校の先生たちが生徒に薦めたい本を選ぶ「君に贈る本大賞（キミ本大賞）」。（2021年3月19日号 読売中高生新聞）

第1位 「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」 ブレイディみかこ：著 （新潮社）



日本人の母（著者）とアイルランド人の父を持つ「ぼく」は、成績優秀なカトリック系の小学校に通っていたが、中学校は「元底辺校」に進学することに。そこでは毎日がトラブルの連続だった。いじめやけんかは日常茶飯事。仲良くなった友人たちは、周囲の大人の影響で人種差別的な発言を繰り返したり、家が貧しくて新しい制服が買えなかったりと、さまざまな問題を抱えている。「ぼく」と「母ちゃん」はその中で、一つひとつのできごとに丁寧に向き合い、お互いの考えを語り合っていく。

第2位 「下町ロケット」 池井戸潤：著

「十二国記」 小野不由美：著

「みをつくし料理帖」 高田 郁：著

第3位 「カラフル」 （森絵都）：著

「海賊とよばれた男」 百田尚樹：著

「線は僕を描く」 砥上裕将：著

「精霊の守り人」 上橋菜穂子：著

「夜と霧」 ヴィクトール・E・フランクル：著

「置かれた場所で咲きなさい」 渡辺和子：著

今年度も図書室を担当する、大谷です。どうぞよろしくお願いいたします。みなさんが読んでおもしろかった本のこと、心に響いた本のことなど教えてください。



こどもの読書週間

（4月23日～5月12日）

～いっしょに よもう、

いっぱい よもう～

4月23日は「子ども読書の日」



子どもの読書活動に対する理解と関心を深め、積極的に本を読もうとする意欲を高めることを目的とし、4月23日は「子ども読書の日」と定められました。また、この日から5月12日までの約3週間は、「こどもの読書週間」となっています。この期間には全国の図書館などで、読書に親しめるような楽しいイベントが行われます。